



2021年11月5日

各 位

会社名 ケイヒン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 杉山 光延
 (コード番号 9312 東証第一部)
 問合せ先 取締役財務部長 荒井 正俊
 (TEL 03-3456-7825)

2022年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月11日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて、2022年3月期通期業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異

(1) 第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,000	百万円 1,100	百万円 1,120	百万円 800	円 銭 122.53
実績値 (B)	27,373	1,662	1,717	1,170	179.29
増減額 (B-A)	4,373	562	597	370	
増減率 (%)	19.0	51.1	53.3	46.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	23,577	1,167	1,206	864	132.42

(2) 第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,300	百万円 500	百万円 540	百万円 400	円 銭 61.26
実績値 (B)	22,369	885	931	637	97.61
増減額 (B-A)	3,069	385	391	237	
増減率 (%)	15.9	77.1	72.4	59.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	20,058	561	628	436	66.86

(3) 差異発生理由

当第2四半期累計期間の連結業績および個別業績につきましては、国内物流事業は概ね当初の予想どおり推移いたしましたが、国際物流事業におきまして、経済活動の一部再開により貨物取扱いが予想を上回るとともに、船腹スペース・空コンテナ不足の長期化に伴う運賃上昇もあり、売上高が当初予想を上回り、その結果、利益につきましても当初予想を上回りました。

2. 2022年3月期通期業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 44,000	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 1,400	円 銭 214.42
今回修正予想 (B)	48,500	2,500	2,500	1,700	260.37
増減額 (B-A)	4,500	500	500	300	
増減率 (%)	10.2	25.0	25.0	21.4	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	48,159	2,426	2,516	1,749	267.95

(2) 通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 37,000	百万円 1,150	百万円 1,200	百万円 900	円 銭 137.84
今回修正予想 (B)	39,500	1,450	1,500	1,000	153.16
増減額 (B-A)	2,500	300	300	100	
増減率 (%)	6.8	26.1	25.0	11.1	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	40,715	1,253	1,389	958	146.87

(3) 修正の理由

通期の連結業績および個別業績につきましては、当第2四半期累計期間の業績が当初予想を上回ったことに加え、下半期においてもワクチン接種率の上昇に伴う経済活動の回復により荷動きが今後も堅調に推移することが見込まれることから、上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上